

「ニコンF2フォトミック」発売にあたって

日本光学工業株式会社では、このたびTTL露出計内蔵の最高級35mm一眼レフカメラ「ニコンF2フォトミック」および「ニコンF2」(アイレベルファインダー付)の2機種を開発し、9月21日から全国で一斉発売いたします。

ご承知のように昭和34年6月「ニコンF」を発売して以来、各種のフォトミックファインダーおよび、TTL露出計内蔵の「ニコマート」を開発するなど、ニコンシステムの確立を目指し、研究努力してまいりました。

「ニコンF2フォトミック」はつねに高品質、高性能、機能性、耐久性に優れた製品づくりを追求し、一貫したシステムカメラ構想を推進している当社が自信をもって開発した完璧なメカニズムを誇る最高級一眼レフカメラであります。

時代の移り変わりとともに、カメラに対するユーザーの要求は多様化、高度化しております。今回発売する「ニコンF2フォトミック」は、これらの諸要求に適合する未来性を備えた最高級一眼レフカメラであると確信するものです。その開発にあたっての基本構想はつぎのとおりです。

① 「最良品質」の追求

地球上のあらゆる状態を想定し、誤差ゼロを目指して最良品質を追求しました。

② 「操作性」の追求

操作部分のすみずみにいたるまで「使いよさ」「速写性」を追求しました。

③ 「完全互換性」の追求

システムカメラの使命ともいえる、どのような分野にも対処する幅広い適応性をもつよう完全互換性を追求しました。

④ 「自動化」の追求

完全自動化への未来性を追求しました。操作を最少限にし、メカニズムそのものが自動的に正確に機能するよう追求しました。

この「ニコンF2フォトミック」の発売によって、当社の販売する一眼レフカメラは、今までの2系列3機種(ニコンF、ニコンフォトミックFTN、ニコマートFTN)から3系列5機種となり、すべてのニッコール交換レンズ(42本)、各種アクセサリ(250余種)の共用ができます。さらに「ニコンF2フォトミック」専用のアクセサリが加わるなど、ニコンシステムが一段と拡充されました。

「ニコンF2フォトミック」の主な特長

1. ファインダー

- ① ファインダーは中央部重点開放測光方式のTTL露出計内蔵で、実画面に対する視野率100%のフォトミックファインダーです。
- ② ファインダー視野内には、露出計指針のほかシャッタースピードおよびFナンバーが表示され、ファインダーを見たままで撮影データの確認ができます。
- ③ ボタンとレバー操作により簡単に取り外して他の交換ファインダーと交換できます。
- ④ 交換ファインダーには、コンパクトなアイレベルファインダー、EV-2-17と微量下の測光を可能にしたフォトミックSファインダー、アクションファインダー、ウエストレベルファインダーおよび新開発の高倍率ファインダーの5種があります。
- ⑤ ファインダースクリーンも交換可能で、標準のA型（スプリットイメージ式）をはじめマイクロプリズム式、マット式、透過式など11形式17種類があり、用途に応じて最も適したものが選べます。
- ⑥ フォトミックファインダーとアイレベルファインダーには、レディライトを組み込みました。これは、スピードライトの発光準備完了および発光状況が、目をファインダーにつけたままで確認できるものです。

2. シャッター機構

- ① シャッターは連続15万回以上の耐久性を持つチタン幕フォーカルプレーンです。
- ② 幕速を10ミリ秒にアップし、正確な超高速シャッター1/2000秒を実現させました。
- ③ スピードライトには高速1/80秒で同期します。
- ④ 新考案のセルフタイマーを利用して2～10秒の超スローシャッターが可能です。
- ⑤ 巻戻し用ボタンを押すだけで、フレームのズレが全くない完全多重露出が行なえます。
- ⑥ 高精度の無段階変速カムの採用により、1/80(X)～1/2000秒の間は中間シャッターが使えます。
- ⑦ シャッターボタンは最も操作しやすい位置に置き、ロックも可能です。

3. フィルム巻上げ関係

- ① 優れた速写性を確保するため、巻上げ角度を120度（予備角20°）にしました。小さきみ巻上げも可能です。
- ② 巻上げトルクの軽減を図り、巻上げレバーの材質、形状にも工夫をこらして軽くスムーズな巻上げを実現させました。
- ③ 巻上げレバーは露出計のON-OFFスイッチを兼用しますので、スイッチの切り忘れによる電池の消耗を防止し、操作性も向上しました。

4. ミラー機構

- ① 大型ミラーを採用してファインダー像のケラレ防止に万全を期してあります。超望遠の800mmレンズまでミラー切れは起こりません。
- ② 独特のミラーサスペンションメカニズムによりミラーアップおよびその解除はシャッターに関係なくおこなえます。また、ミラーのバウンドやブレも新考案のブレーキ装置により防止されています。
- ③ ミラーボックス内の内面反射防止が非常によくなされています。

5. モータードライブ装置

- ① 各ボディと完全互換性を持ち、調整なしで直接カメラボディに取り付けられます。
- ② 撮影コマ数は毎秒1～5コマまで5段階。一枚撮りと連続撮りの切り替えもできます。
- ③ フィルム巻戻しもモーターによって自動的におこなえ、約7秒で巻戻しが完了します。
- ④ 250、800枚撮りフィルムバックはモータードライブをつけたまま裏ぶたを取り外すだけで簡単に使用できます。
- ⑤ リレーが内蔵されているため、リモコン操作や二台以上の連動が容易になり、また使用する電源装置を豊富にして応用範囲を拡大しました。

6. 交換レンズ

- ① 焦点距離6mm画角220°の魚眼レンズから2000mmの超望遠レンズまで、42本の交換レンズがそろっており、すべてのレンズがニコンF、ニコンフォトミックFTN、ニコマートFTNと共用できます。
- ② このうち完全自動絞り機構を持つレンズは32本、露出計と連動し開放測光がおこなえるレンズは27本です。

7. 撮影操作の自動化

- ① フォトミックSファインダーにEEコントロールアタッチメントを取り付けてレンズの絞り環と連結すると、IC制御回路とサーボモーターなどによりシャッタースピード優先の完全EE撮影が可能です。
- ② すでに71フォトエキスポにて発表された自動焦点レンズ「AFニッコール80mmF4.5」は、ニコンF2の自動化の一環として開発されたもので、被写体にレンズを向けるだけで自動的にピントが合う画期的なレンズです。さらに、このレンズに独特なEE機構を組み込んだものも完成しております。
- ③ 以上の二つの機構にそれぞれモータードライブ装置を組み合わせると、ニコンF2の主な撮影操作はすべて自動的におこなえることになります。

「ニコンF2フォトミック」仕様

形式	35mmフォーカルプレーンシャッター式一眼レフレックスカメラ
画面サイズ	24mm×36mm
使用フィルム	35mmフィルム 36枚、20枚、12枚撮り マガジン使用可能
レンズマウント	ニコンFマウント
標準レンズ	ニッコールオート 50mm F1.4 ニッコールオート 50mm F2 ニッコールオート 55mm F1.2
交換レンズ	42本 ニコンF、ニコンフォトミックFTN、ニコマートFTNと共用
ファインダー	TTL露出計内蔵フォトミックファインダー DP-1、交換可能
交換ファインダー	アイレベルファインダー DE-1 ウエストレベルファインダー DW-1 アクションファインダー DA-1 高倍率ファインダー DW-2 フォトミックSファインダー DP-2
ファインダースクリーン	スプリットイメージ式A型ファインダースクリーン 交換可能
交換ファインダースクリーン	マット式、マイクロプリズム式、透過式など11形式17種類
ファインダーアクセサリ	アングルファインダー、マグニファイアー、フォトミックイルミネーター、接眼補助レンズ(9種)、接眼目当て
ファインダー視野率	100% (対実画面)
ファインダー倍率	0.8倍 (50mm標準レンズ使用で∞の場合)
ファインダー内部表示	露出計指針 シャッタースピード Fナンバー
ファインダー外部表示	露出計指針 開放Fナンバー表示窓
測光方式	中央部重点開放測光 絞り込み測光も可能
被写体輝度測定範囲	0.25~16000Cd/m ²
測光範囲	ASA100でEV1~EV17 (ASA100でf/1.4・1秒~f/8・1/2000秒)
ASA感度連動範囲	6~6400
絞り連動範囲	f/1.2~f/32
シャッター連動範囲	B(2秒)~1/2000秒
露出計電源	銀電池(S-76型)2個 3V(1.5V×2) ボディ底部に収納
電池チェッカー	チェックボタンを押し露出計指針により電圧を確認
レディライト	内蔵

- シャッター……………チタン幕メタルフォーカルプレーンシャッター 幕速10ms
- シャッタースピード……T、B、1、1/2、1/4、1/8、1/15、1/30、1/60、X(1/80)、1/125
1/250、1/500、1/1000、1/2000秒 等間隔目盛
T(タイム)露光およびL(ロック)はT-Lリングによりおこなう。
X(1/80)から1/2000は中間スピード使用可能 セルフタイマーを
利用して2~10秒の超スローシャッター可能
- セルフタイマー……………作動時間可変式 2~10秒(作動角70°~180°)
- ミラー……………ケラレ防止(超望遠800mmまで)の大型ミラー採用 クイックリタ
ーン式 ミラーアップ可能 バウンド、ブレ防止のミラーブレーキ
機構つき
- フラッシュシンクロ……………単一ソケット式 タイムラグ自動切換式
1/125~1/2000秒FP接点 タイムラグ12ms
X(1/80秒)以下X接点 タイムラグ0.7ms
- シンクロソケット……………JIS-B型クリップ式ソケット(ネジによるはずれ防止装置つき)
- 同調範囲……………スピードライト——X(1/80秒)以下で同調
FP級バルブ——1/2000~1/125秒および1/30秒以下で同調
M級バルブ—— 1/125秒および1/30秒以下で同調
MF級バルブ——1/30秒以下で同調
- 巻上げレバー……………巻上げ角120° 予備角20° 小きざみ巻上げ可能
露出計ON-OFFスイッチ兼用
- 巻取りスプール……………フィルム装填が迅速におこなえる6本溝式スプール
- フィルムカウンター……………自動復元順算式 S、0~40コマ表示
- フィルム戻巻し……………カメラ底部の巻戻し用ボタンおよび巻戻しクランクによる 巻戻
しノブを一段(6mm)引き上げても巻戻し可能 巻戻し用ボタンは
自動復元式
- 多重露出……………巻戻し用ボタンを押しフィルムを巻上げるだけで完全多重露出が
可能
- 裏ぶた……………蝶番(ヒンジ)式 ワンタッチ取りはずし可能 メモホルダーつき
250枚、800枚撮りフィルムバックとの交換可能
- モータードライブ取付け…完全互換性を持ち調整なしでカメラボディへ直接取付け可能
- 裏ぶた開閉キー……………安全ロック付 専用マガジンの開閉に連動
- アクセサリシュー……………ニコンF式 コードレス接点つき
- 三脚ねじ穴……………U 1/4インチ JIS規格
- つり金具……………ステンレス製
- 大きさ(巾×高さ×奥行)…152.5mm×102mm×65mm(ボディのみ)
152.5mm×102mm×104mm(50mmF1.4つき)
- 重量……………840g(ボディのみ)1165g(50mmF1.4つき)